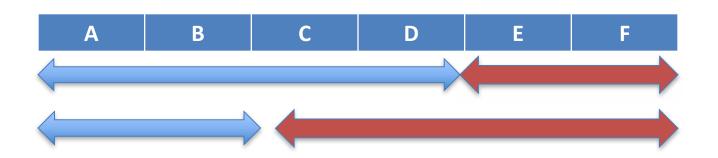
第11回 代理人としての官僚

質問への回答

- 断片的に適当な「法則」の概要の説明を何個も聞くことで最終的に目指すべきなのは何ですか? 盲目的に信じるべきなのか、自分で他の理論と比較するべきなのか、はたまた只の教養と考えるべきか分かりません。
- 理論的推論
- エビデンスに基づく検証

中位投票者は、投票者が偶数人だった場合 どのようになるのですか?講義では、投票者 が5人だった場合3人目が中位投票者になる とありましたが、例えば投票者が6人だった場 合どうなるのか気になりました。



- 気になったのですが、中位投票者定理が現実で成立している根拠はありますか?
- ・ 理論と実証
- T.Ivesen, Political leadership and representation in West European democracies: A test of three models of voting (AJPS,1994)

機械的効果と心理的効果について、具体例 だけでなく明確な定義を教えてください。

- ・機械的効果 小選挙区制への移行による集 計方式の変更によって生じる効果
- ・心理的効果 小選挙区制への移行によって 有権者が投票行動を変える結果生じる効果

- イギリスで、なぜ追加議員制を併用し始めた のですか?小選挙区の方が決めやすくて便 利なのではないですか?
- アリーナ型って決めるのはやいですか?

日本はもはや決めすぎているしコンセンサスなど形成していないだろうウェストミンスター化しているが与党のめちゃくちゃな振る舞いを監視する観衆もいない政治がただの独裁による手続きになりはてている

小選挙区比例代表並立制

・ 並立制と併用制

A (自民)	B(立憲民主)	C(公明)	D(共産)
40%	30%	15%	15%

- 併用制 死票の比例代表部分への算入
- 心理的効果への影響
- ・ 並立制の場合
- 比例代表部分•地方選挙
- ・政権交替の可能性への影響

メニュー

- 首相のリーダーシップと政治主導
- 日本政治における官僚主導論
- 政治主導論
- 本人代理人関係と官僚制論
- エージェンシースラックとその対策

政治改革と政治主導

- 小選挙区制、議院内閣制、政党規律
- ・ 小選挙区制と党首の重要性
- 首相のスタッフの増強
- 官邸主導型と多数決型民主主義への移行?
- ・ 政策の変化? 個別利益から普遍主義へ?
 - F.Rothenbluth&M.Thies, JAPAN TRANSFORMED: Political Change and Economic Restructuring, Princeton U.P.2010.
- ・ 政官関係へ

- ・ 官邸主導への道
 - 政治主導論と政治改革
 - 首相のスタッフ増強 内閣府強化
 - 内閣人事局と公務員幹部人事(2014年)

戦後日本の官僚制

- 官僚主導論
 - 「官僚が日本の政策を担っている」
- ・日本の遅れた近代化
 - 政治による行政のコントロールの未成熟
- 行政国家化
- 規制指向型国家と発展志向型国家
 - 追いつき型近代化と官僚主導

政治主導論 本人の再評価

- 正統性の転換
 - 日本国憲法体制と国会中心主義
- 政権政党との調整
 - 族議員•与党内審査
- 予測的対応
 - 政策選好の一致
- 活動量と自律性: 行政国家と官僚
 - 利害調整機能と政治

合理的選択理論と官僚制

- 大蔵省(現財務省)支配
- ・代理人としての官僚制
- 官僚制批判
 - エージェンシースラック
 - 鉄の三角同盟
 - 追いつき型近代化の終了
- 首相のリーダーシップ強化論

本人代理人関係と政官関係

- ・ 何故代理人を使うのか
- 代理人を使うメリット
 - 専門的能力と官僚
- 代理人を使う際の課題
 - 官僚の持つ選好と本人
 - -組織維持
 - エージェンシー・スラック

エージェンシー・スラックの発生

- ・ 隠された情報 (不完備情報)
 - 官僚の政策選好
 - 官僚の能力
- ・ 隠された行動(不完全情報)
 - 政治家が官僚の行動を観察できない
 - モラル・ハザードの発生可能性
- ・代理人のコントロール

官僚に対する事前コントロール

- 事前コントロール
 - 能力と政策選好に基づく代理人選出
- 自由任用(パトロネージ)
 - 政治任用
- 資格任用(メリット・システム)
 - 能力重視と身分保障
 - 政策選好とのトレードオフ
 - 政策選好確認の困難

官僚に対する事後コントロール

- 官僚行動の観察と統制
 - 警察パトロール型
- ・観察の困難さと工夫
 - 火災報知器型
 - シグナルとノイズ

トレードオフ

- ・ 官僚の能力・自発性
- 本人によるコントロール